「日本の戯曲研修セミナー」in 東京 2019　　対象：戯曲に関わるすべての人！

宮本研 & 秋浜悟史を読む！

『美しきものの伝説』　〈東北の四つの季節〉

すべての研修が見学可能！ 8月25日はリーディング公演あり！ 参加費は裏面へ

戯曲研修セミナーとは

2010年「近代戯曲研修セミナー」としてスタートし17回の開催を経て、2018年より「日本の戯曲研修セミナー」に生まれ変わった。日本演出者協会が、演出家が戯曲を読み解き、演出の方法を探るために企画したもので、日本近代戯曲の総括および現代戯曲の研究に野心的に取り組む勉強会でもある。前回までに25名の劇作家を取り上げてきた。戯曲に関わる方、戯曲に関心がある方、戯曲の読み解き方を知りたい方、すべての人に開かれた場。

無料 プレ企画 1日体験！日本の戯曲研修セミナー

7/15（月・祝）
13：30 − 16：30

「日本の戯曲研修セミナーって難しそう」「読解力をつけたいけど、ついていけるか不安」そんな**みなさまの心配や不安を解消するために、1日で体験できちゃうプレ企画**を開催します。
背景を調べてみる、声に出して読んでみる、みんなでディスカッションしてみる、などなど、たった1日で欲張りに体験できます。もっと深めたいな、面白いなと思ったら、8月のセミナーにお越しください。

秋 浜悟史を読む！

劇作家・演出家の詩森ろばがワークショップを開催！

戦後の東北地方の片田舎を舞台に、東北の言葉で、無名の民衆たちの欲望と倦怠とを描いた秋浜悟史〈東北の四つの季節〉（「ほらんばか」「英雄たち」「リンゴの秋」「冬眠まんざい」）を題材に、東北出身の劇作家・演出家の詩森ろばがワークショップを開催！　戯曲に対して、短編の構造、方言による表現のあり方などを分析し、魅力を探求する。

対象：戯曲に関わるすべての人！

秋浜悟史（あきはま・さとし）

1934年岩手県生まれ。学生劇団「早大自由舞台」に参加したあと、岩波映画製作所に勤務。1962年から劇団三十人会に参加。1969年に『幼児たちの後の祭り』に至るまでの諸作品の成果において岸田國士戯曲賞受賞。大阪芸術大学に長年勤務し、1994年に兵庫県立ピッコロ劇場の代表に就任。2005年没。劇作には故郷岩手を舞台にしたもの（『ほらんばか』含む「東北の四つの季節」など）が多い。

8/20（火）	13：30 − 19：00	ワークショップ 1
8/21（水）	13：30 − 19：00	ワークショップ 2
8/22（木）	13：30 − 19：00	ワークショップ 3
8/23（金）	10：30 − 16：00	ワークショップ 4
8/24（土）	10：30 − 16：00	ワークショップ 5
8/25（日）	13：00 − 15：00	リーディング公演
	15：15 − 16：00	振り返り

募集 ▶ ワークショップ受講者　見学者

《ワークショップ講師》

詩森ろば（しもり・ろば）

宮城県仙台市生まれ。1993年、劇団風琴工房旗揚げ。以後すべての脚本と演出を担当。綿密な取材に基づき、多彩な題材を他にない視点で立ち上げる。代表作に『紅の舞う丘』、『葬送の教室』など。『アトムが来た日』にて岸田國士戯曲賞最終候補。現在はSerialnumber主宰。

※ワークショップは原則6日間通しで受講してください。
※8月22日（木）、小川史（演劇教育）によるトークあり！

宮本研を読む！

演出家・劇作家たちがディスカッション&リーディング！

大逆事件後の革命と芸術と恋を新鮮かつ挑発的に描いた宮本研『美しきものの伝説』を演出家・劇作家たちがディスカッション&リーディング！　いま現在活躍する演劇人が、堺利彦、大杉栄、伊藤野枝、小山内薫、島村抱月、松井須磨子、久保栄らをモデルとした登場人物たちとがっぷり四つに向かい合い、「演劇とは何か」という素朴かつ根源的な問いを互いにぶつけ合う。**募集するのは見学者ではない、見届け人である！**

宮本研（みやもと・けん）

1926年熊本県生まれ。中学時代を北京で過ごす。法務省勤務時代、職場演劇グループ「麦の会」をつくり、『僕らが歌をうたう時』を創作。1962年に『日本人民共和国』『メカニズム作戦』で岸田國士戯曲賞受賞。代表作に、『反応工程』等の「戦後史四部作」、『美しきものの伝説』等の「革命伝説四部作」など。1988年没。

8/23（金）	17：00 − 19：00	リーディング&ディスカッション
	19：00 − 21：00	★栗原康トークイベント
8/24（土）	17：00 − 21：00	リーディング&ディスカッション
8/25（日）	17：00 − 19：15	リーディング公演
	19：30 − 21：00	シンポジウム

《トークイベントゲスト》

栗原康（くりはら・やすし）

1979年、埼玉県生まれ。早稲田大学院政治学研究科博士課程満期退学。東北芸術工科大非常勤講師。アナキズム研究者。著書に『大杉栄伝　永遠のアナキズム』（夜光社）、『現代暴力論「あばれる力」を取り戻す』（KADOKAWA）、『村に火をつけ、白痴になれ－伊藤野枝伝』（岩波書店）、『死してなお踊れ－一遍上人伝』（河出書房新社）、『アナキズム 一丸となってバラバラに生きろ』（岩波新書）など。

募集 ▶ ディスカッションへの参加者　見学者

※リーディングへの出演者は募集しておりません。
※ディスカッション、見学とも、1日のみの参加も歓迎します。
※トークイベントは別料金です。

《リーディング出演者》

岩崎聡子

笠浦静花

黒川逸朗

小林七緒

篠原久美子

篠本賢一

中屋敷法仁

林英樹

ふじたあさや

前嶋のの

マキノノゾミ

丸尾聡

森田あや

山上優

――他